

中学校 技術・家庭科 B 情報とコンピュータ 「情報モラルについて考えよう」

提案者 仙台市立将監東中学校 五十嵐 秀樹

1 本時の目標

新学習指導要領との関連

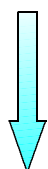
B 情報とコンピュータ 指導項目(1)イ

- ・ 個人情報や著作権の重要性を知り，情報に対する責任や義務について考える。

2 情報教育の目標

- ・ 問題解決に必要な情報を，メディアの特性を考えながら，選択的に収集する。

3 本時の流れ



動画「知的所有権が犯された」を見て，感じたことを話し合う。
著作権の存在を知り，情報の扱い方について考える。
ネットワーク上における個人情報の扱いについて知り，プライバシー保護の重要性について考える。
情報モラルについてまとめる。

4 活用コンテンツ

情報機器と情報社会のしくみ素材集 <http://www.kayoo.org/home/mext/joho-kiki/>
『情報モラル教育 知的所有権
個人情報およびそれを保護しなければならない理由』

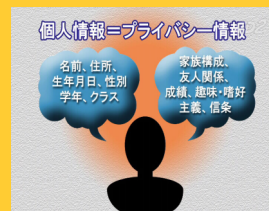


1ヶ月の議論を重ね、ホームページは出来上がった。しかし、公開してすぐに、コピーホームページが出る。作りが同じだけではない。貼り付けたビデオもそっくり使われた。

知的所有権が犯された（動画）



著作権（動画）



個人情報（動画）

5 授業者の感想

はじめに動画を提示するよりも，情報モラルについて生徒によく考えさせてから提示した方が，理解がより深まった。このサイトは，教科書対応表より必要なコンテンツを探ることができるので，「情報とコンピュータ」の学習の中で活用しやすいサイトである。